

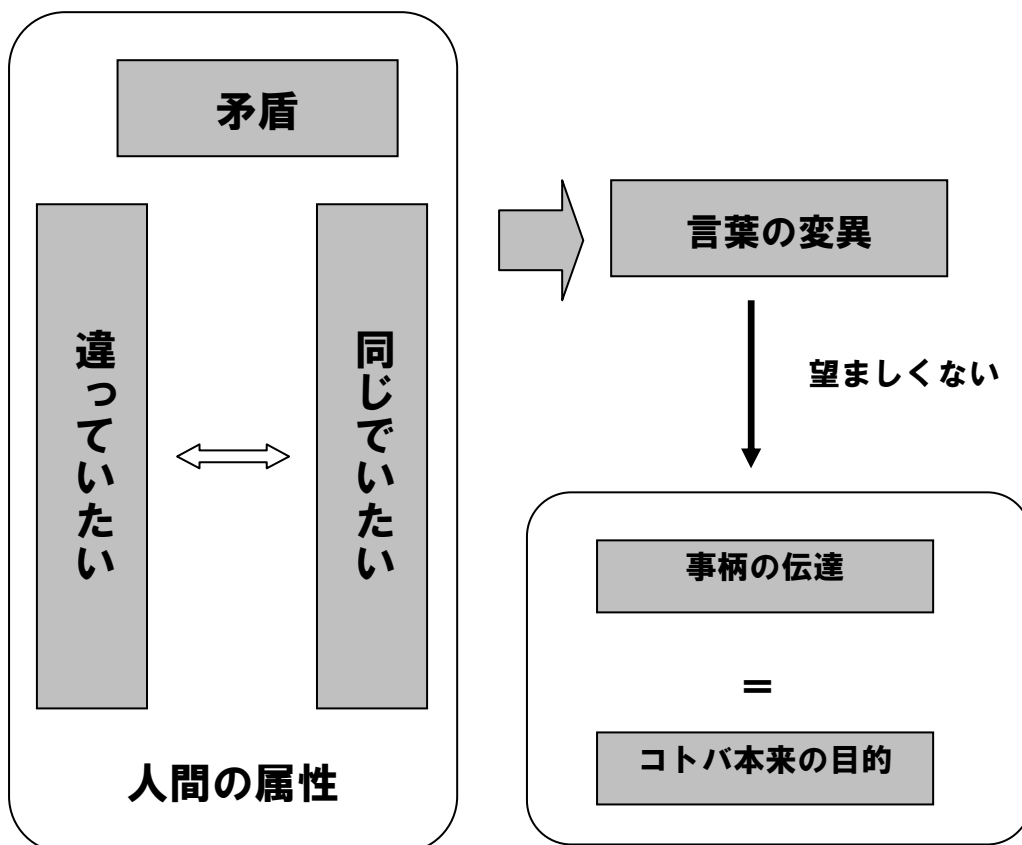
今回の問題では「コトバ」というものについて論じられています。コトバは日常で無意識に使われているので、あまりよく考えたことではないのではないでしょうか。

しかし、コトバは私たち人間にとつてとても重要なものです。例えば動物と人間との決定的な違いはコトバにあるという考え方があります。また文字という形で知識を伝えていくこともできます。そのコトバは、当たり前のことですが国によって異なりますし、また同じ国のなかでも時がたつにつれて変化していきます。

普段、当たり前と感じていることを改めて深く考えるということ、物事の本質を理解する上で大事なことです。コトバに関する、普段思いつかない疑問を、筆者はどのように考えているかに注意して読みましょう。

**要約**

◎要約図



## ◎ 要約文章

人間の使うコトバは地域や民族によって異なり、また同じ集団の中でも時間の経過によって変化する。しかしそのような状況はコトバ本来の目的である事柄の伝達から考えると望ましくない。このようなことが起きる原因は、コトバを使う人間の属性にある。人間がもつ「同じ集団で他人と同じようになろうとする」と同時に、違うようにもなりたがるという矛盾」が、コトバにも表れていると考えられるのだ。

### 問題1

ボウ線部①の内容を、自分の言葉でわかりやすく説明させる問題です。「問題1」をよく読み、できる限り具体的に書きましょう。

## ◎ ポイント

①問題文章をよく読むこと

特にボウ線部①に書かれていることに注目しましょう。

②なるべく詳しく、具体的に書くこと

どんな人が、どんな状況で、どのような表現を使ったのかをできるだけざり丁寧に書きましょう。

③文字数の制限は気にしないこと

今回の問題では文字数の制限がありません。解答らんにおさまるなら何文字書いても問題ないことを確認しましょう。

## ◎ 解答への道すじ

「問題1」にあるとおり、ボウ線部①に書かれていることを自身の考えた場面で説明することが必要です。

まず「例えば、若い世代の人々」意味が通じないことになり「まず」という文章をよく読みましょう。ここで重要なのは「若い世代にしか通じない表現」「その表現がわからない年配の方」です。「若い世代」がどういった年齢の人々を指しているかについて、本文で特に詳しく書かれていないので、小学生から高校生ぐらいと考えてよいでしょう。年配の方というのは、歳をとっている人という意味で、六〇歳より上と考えて問題ないでしょう。